

6月定例会の審議状況

○は賛成 ■は反対

番号	件名	創政会							いせはら未来会議			公明党		共産党		神奈川	光風会	進誠会	いせはら	議決結果	
		米谷政久	大垣真一	長嶋一樹	小沼富夫	多田 巖	越水清	大山学	館大樹	橋田夏枝	安藤玄一	相馬欣行	田中志摩子	今野康敏	中山真由美	宮脇俊彦	川添康大	土山由美子	越水崇史		山田昌紀
議案第40号	市税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第41号	固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第42号	令和3年度一般会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第43号	物件供給契約の締結	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第44号	不動産(建物)の譲与	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第45号	令和3年度一般会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議員提出																					
議案第2号	市議会会議規則の一部を改正する規則	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第3号	教職員定数改善と教育予算の増額、義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
陳情																					
陳情第5号	地方財政の充実・強化を求める陳情	■	■	■	■	■	■	■	○	○	○	■	■	■	○	○	○	○	■	不採択	
陳情第6号	子どもたちに豊かな学びを保障するために、教職員定数改善と教育予算の増額、義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める陳情	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択

市民の意見を国政に反映させるため 意見書を提出しました

●教職員定数改善と教育予算の増額、義務教育費 国庫負担制度の堅持・拡充を求める意見書

改正義務標準法が成立し、小学校の学級編制標準が学年進行により段階的に35人に引き下げられることとなった。少人数学級の必要性は、中学校においても変わりないことから、小学校にとどまることなく実施を進めていくことが必要である。さらに、きめ細やかな指導を行うためには、今後は30人学級の実現が不可欠である。これら「中学校における少人数学級の必要性」や「30人学級の実現」は、昨年度の改正義務標準法に関わる文部科学大臣の国会答弁の中でも言及されている。

昨年から続く感染症対策は、教職員が子どもたちと向き合う時間の確保を困難なものにしている。加えて、新型コロナウイルス感染症が子どもの心へ与えている影響は大きく、現場教職員からは子どもたちの異変に対する心配の声が聞かれている。こうした状況の中、教職員には一人一人に寄り添った対応が求められる。しかし、教職員の多忙化は深刻であり、子どもたちに向き合う時間の確保にもつながらざるスクール・サポート・スタッフやICT支援員、子どもたちに様々な視点から関わるスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等、学校を支えるスタッフの配置は不十分な状況である。

これら子どもの心のケアや新たな教育課題への対応のためには、必要な人員の加配や少教職を増員するなど教職員定数改善が不可欠である。また、その実現に当たっては、必要な財源を国が保障することによって、子どもたちが全国どこに住んでいても、一定水準の教育を受けられることが必要である。よって、国におかれては、子どもたちに豊かな教育を保障するために、次の事項の実現を図られるよう、強く要望する。

1 中学校での35人学級を早急に実施すること。また、30人学級の実現に向けて検討すること。

2 学校の働き方改革・長時間労働の是正を実現し、教職員が子どもと向き合う時間を確保するために、加配の増員や少教職種の配置増など教職員定数改善を推進すること。

3 スクール・サポート・スタッフやGIGAスクールサポーター、ICT支援員等の配置の拡充のための必要な財源の保障を行うこと。

4 教育の機会均等と水準の維持向上を図るため、義務教育費国庫負担制度の負担割合を2分の1に還元すること。

提出先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣
総務大臣、財務大臣、文部科学大臣

議会日誌

6月

- 7日〜29日
- ・6月定例会
- 7日・議会広報委員会
- 17日・総務委員会
- ・教育福祉委員会
- 24日・議会運営委員会
- 29日・議会広報委員会

7月

- 1日・秦野市伊勢原市環境衛生組合議会
- 14日・会派代表者会議
- 20日・全員協議会
- ・議会広報委員会

編集後記

6月定例会は、6月7日から6月29日までの23日間開催し、議員提出議案2件を含む議案8件を可決しました。

本定例会は、5月中旬から開始した高齢者の新型コロナウイルススワクチン集団接種が、市役所向かいの行政センター体育館で行われている中での開催となりました。一般質問においても、多くの議員からさまざまな角度で新型コロナウイルススワクチン接種等に関して質問が出され、円滑な接種が進められるよう求める声が多く上がりました。また、自然災害への備

議会広報委員会

- 委員長 多田 巖
- 副委員長 橋田 夏枝
- 委員 今野 康敏
- 大垣 真一
- 川添 康大
- 長嶋 一樹
- 館 大樹
- 田中志摩子

